

JR東日本キハ35系相模線色

- 完成品 -



写真は前回製品です

相模線は神奈川県の橋本駅から茅ヶ崎駅をむすぶ路線で80年代末まで非電化で気動車による運行がされており、八高線と並んで首都圏の非電化路線として最末期までローカル線の風情を残す路線でした。

晩年は専用色に身を纏ったキハ35系が主力となって活躍していました。

今回再生産となるキハ35系ラインナップに相模線色を追加いたします。

他のキハ35系同様にインテリア等を再現し、種別表示灯も点灯仕様となります。

2022年12月発売予定

D3512	J R東日本 キハ 30 相模線色 M	…税込 107,800円 (本体価格 98,000円)
D3522	J R東日本 キハ 30 相模線色 M準	…税込 101,200円 (本体価格 92,000円)
D3532	J R東日本 キハ 35 相模線色 M	…税込 105,600円 (本体価格 96,000円)
D3542	J R東日本 キハ 35 相模線色 M準	…税込 99,000円 (本体価格 90,000円)

■ 製品仕様 ■

・主に真鍮素材を使用して製作 ・前面及び車体は真鍮プレス加工にて製作

・床下機器類はホワイトメタル+ロストワックス製

【室内灯】エンドウ室内灯(チップLEDタイプ) 【前照灯・尾灯】点灯 【種別表示灯】点灯

【連結器】ケーディーカプラー 【台車】DT-22

【動力】キヤノン製LN-15モーター+Φ10.5mm 黒色車輪+WB26.0mmMP ギヤ搭載

【その他】ワイパー取付済み、車番レタシールはお客様取付け

※JR東日本商品化許諾申請中

※製品の仕様、予価は予告無く変更する場合がございます